# 靜岡縣

# 土地改良



静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選作品(浜松市天竜区大栗安/夢未来くんま)

0	令和 5 年度 臨時総会 ······	1
0	令和 5 年度 第 2 回 理事会	2
0	進藤金日子氏による情勢報告会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
0	令和 6 年度 農業農村整備予算編成に関する要請	4
0	令和 5 年度 換地計画実務研修会 ·····	7
0	令和 5 年度 土地改良区理事長等会議	9
0	ふじのくに水土里ネットつつじの会 設立総会・第1回総会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
0	しずおかむらたび Instagram フォトコンテスト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
0	未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展 2023 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
0	行事予定(R5.11月~R6.1月) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	15



み ど り 水土里ネット静岡 静岡県土地改良事業団体連合会

# 令和5年度 臨時総会





令和5年7月28日(金)、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において、「令和5年度臨時総会」を開催しました。今回は会員総数111名のうち、106名(本人出席35名、書面議決51名、委任出席20名)の出席を得ました。

会に先立ち伊東会長は、現在総合的な検証と見直しに向けた検討が進められている「食料・農業・農村基本法」について触れ、「本法律の見直し議論の中に現場である農村の課題が盛り込まれていくためにも、市町、県を通して会員皆様の声を届ける。」と決意を示し、農業を続けることができる環境づくりのために農業農村整備を推進し続けることを誓いました。

臨時総会は、議長に選任された尾羽土地改良区の杉山國和理事長による進行のもと全2議案が上程され 全員賛成で原案通り可決されました。

#### 議案

議案第1号

令和 4 年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、 財産目録の承認について

議案第2号

役員の補欠選任について

#### 静岡県土地改良事業団体連合会 役員

令和5年度 静岡県土地改良事業団体連合会役員に2名の欠員が生じておりましたが、 今回の臨時総会において、深澤忠伸氏(清水農業協同組合)と和田康氏(静岡県農業協同 組合中央会)が新たに選任されました。 【任期:令和3年4月1日~令和6年3月31日】

	役	睢	氏	名	所 属
	슾	長	伊東	真 英	中川土地改良区 理事長
	副会	長	池田	藤 平	寺谷用水土地改良区 理事長
	副会	長	大 石	好 昭	金谷土地改良区 理事長
	専務理	事	絹 村	敏 美	学識経験者
	理	事	岡 部	克 仁	南伊豆町 町長
	理	事	勝又	正美	御殿場市 市長
	理	事	加納	孝則	富士東部土地改良区 理事長
新任	理	事	深澤	忠 伸	清水農業協同組合 代表理事専務
	理	事	内田	幸 男	大井川土地改良区 理事長
	理	事	染谷	絹代	牧之原畑地総合整備土地改良区 理事長
	理	事	太田	順一	大井川右岸土地改良区 理事長
	理	事	長田	繁 喜	浜松土地改良区 理事長
新任	理	事	和 田	康	静岡県農業協同組合中央会 専務理事
	理	事	永 田	勝美	一般社団法人静岡県農業会議 理事
	総括監	事	今田	欽 也	伊佐見土地改良区 理事長
	監	事	鈴木	平作	高根西部・一色土地改良区 理事長
	監	事	戸谷	雄一	公認会計士・税理士

# 令和5年度 第2回 理事会

令和5年7月28日(金)、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において、「令和5年度第2回理事会」を開催しました。伊東会長をはじめ、池田副会長、大石副会長、 理事6名、総括監事1名、監事1名の出席をいただきました。

本会では伊東会長を議長とし、全2議案が上程され、原案通り可決されました。

議案	
議 案 第1号	令和 4 年度 決算確定に伴う剰余金使途について
議案第2号	電子取引データの訂正及び削除の防止に関する規定の 設置について

# 進藤金日子氏による情勢報告会



令和5年度 臨時総会終了後に、全国水 土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参 議院議員による情勢報告会が行われ、全国 で相次いだ梅雨前線による被害状況や、政 府内で検討が進められる政策の方針など、 多岐にわたる農政情報が提供されました。

その中でも、土地改良に関わる重要な報告として、6月21日に閉会した通常国会の代表者質問の場で、「食料・農業・農村政策」の方向性についての質疑が行われたこと。そして、令和6年の通常国会への提出に向けて、「食料農業農村基本法改正案」の法制化に向けた作業が加速していることが強調されました。

進藤氏は「国の大きな課題は色々ありますが、「食料安全保障の強化」、そして強くてしなやか(強靭)な農業・農村を実現させるための「国土強靭化」の両方に絡んでいるのが土地改良だ」と説き、「重要性がますます増している土地改良の推進のためにも、共に全国水土里ネット会長会議顧問を務める宮崎雅夫参議院議員と力を合わせて、政策の実現と予算確保に向けて戦っていく」と、熱く語りました。

情勢報告会の後には、静岡県内の土地改 良区との意見交換会が行われました。





# 令和6年度 農業農村整備予算編成に関する要請









令和5年8月7日(月)、東京都内において、農林水産省並びに関係国会議員に対して、 令和6年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

要請内容は以下の通りです。

#### 1 農業の競争力強化の推進について

- (1)農業の力強い発展を目指した基盤整備の推進
- (2) 農地中間管理機構関連農地整備事業の要件緩和と制度拡充
- ・農業農村整備関連事業の当初予算の増額と補正を合わせた必要予算の確保
- ・ 有機栽培を行う茶園において農地中間管理機構関連農地整備事業を実施する場合 地域指定条件に関わらず下限面積要件の緩和

#### 基幹農業水利施設の着実な更新整備と長寿命化対策について

- (1) 基幹農業水利施設の着実な更新整備と長寿命化対策
- (2) DX を活用した農業水利施設の省力化対策
- ・ 国営かんがい排水事業 三方原用水二期地区及び国営施設応急対策事業天竜川下流 地区の推進
- ・国営天竜川下流二期地区の早期事業化に向けた全体実施設計の着手
- ・国営浜名湖北部用水地区の早期事業化に向けた地区調査の着手
- ・ 国営農業水利施設の耐震対策の推進
- ・土地改良区等の体制強化を図るためのデジタル技術等を活用した農業水利施設の 維持管理や農業用水の管理の取組を行うための予算の確保
- ・農業者の高齢化や労働力不足に対応しつつ、生産性を向上させ、農業を成長産業 にしていくための農業 DX の取組を行うための予算の確保

#### 3 農業用施設の防災減災対策について

- ・ 防災・減災、国土強靭化のための対策を計画的に推進するために必要な予算の 安定的・継続的な確保
- ・ 大規模災害からの復旧復興や再度災害防止の取組の早急な推進
- ・ 機能診断や保全計画策定等へのドローン等の新技術の活用の促進
- ・災害対応のデジタル化など、事務手続きの効率化に向けた取組の推進

#### 流域治水に向けた取組の制度拡充について

- (1)「流域治水」に取り組む土地改良区等への支援
- (2) 既存ダムの洪水調節機能強化の取組に係る土地改良区等への支援
- ・農家の不安を払拭するため、実際の運用に際して利水者に丁寧な説明を行うよう 農林水産省から国土交通省への要請・調整
- ・流域治水の取組に当たって、関係する農業水利施設等の管理者や、利水ダムや農業 用ため池の事前放流、田んぼダムに取り組む農業者に過度な負担や責任が生じない よう管理等について支援の充実

4

- ・農家の不安を払拭するため、実施要領等の作成に際して利水者に丁寧な説明を行う よう農林水産省から国土交通省への要請・調整
- ・ 事前放流後、ダム貯水位が回復しなかった場合、利水に影響が出ないように取水の 柔軟な運用を行うよう農林水産省から国土交通省への要請・調整
- ・ダム水位が回復せず、取水に不足が生じ、農業収入が減少した場合、ダムに権利を 有する関係利水者以外の利水者も対象とした損失補填制度の創設について、農林水産 省から国土交通省への要請

#### 5 多面的機能支払交付金の予算の拡大と制度拡充について

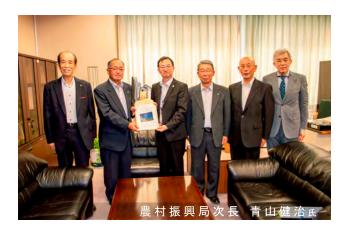
- ・農地や農業用水などの地域資源が有する多面的機能を維持、向上させるための 多面的機能支払交付金の予算の増額
- ・「多面的機能支払制度」の地元活動組織の事務手続きの簡素化等の負担軽減

#### 6 土地改良区体制強化対策の充実について

- ・用水等の施設管理を行っている土地改良区や小規模土地改良区に対する運営支援や 体制強化対策の充実
- ・施設に係る電力料金の負担軽減施策の継続など、土地改良区の運営に対する 支援の充実

#### 7 土地改良施設維持管理適正化事業の予算拡大について

- ・土地改良施設の適切な維持管理を図るため、維持管理適正化事業の予算の増額
- ・ 持続的生産体制の構築や持続可能な農山漁村の創造を図るため、防災・減災機能等 強化事業予算の確保





# 令和5年度 換地計画実務研修会

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において、「令和5年度換地計画実務研修会」を令和5年8月24・25日(木・金)、31日(木)の3日に分けて開催しました。

この研修会は、「土地改良区体制強化事業実施要綱」に基づき、土地改良事業における 換地業務の基本的知識を習得することで、換地業務の円滑な推進を図ることを目的に開催 しています。

今回の研修会では3日間で、土地改良事業に伴う換地業務に従事する県、市町、土地改良区、農協などの職員延べ41名の参加がありました。

24 日 木 ① 基礎調査 (経営体育成促進換地等調整事業)

県土連 会員支援課 鈴木

2 農地制度について

静岡県 経済産業部 農地局農地利用課 石田 圭祐 氏

6 換地理論

関東農政局農村振興部 土地改良指導官 福田 芳雄 氏







25 日 金

① 土地改良事業における 換地税制等について 静岡税務署 資産課税部門 審理専門官 服部 雅人 氏 浜松西税務署 資産課税部門 審理専門官 森下 智美 氏

② 行方不明者の対応、財産管理人の 選定等について 静岡家庭裁判所 財産管理係裁判所書記官 大村 愛 氏

③ 国有地地区編入手続きについて (二線引 畔 畔 及 び 脱 落 地 の 処 理) 東海財務局 静岡財務事務所 管財課 主任国有財産管理官 木矢村 匡 氏

4 相続登記の義務化

静岡地方法務局 不動産登記部門 統括登記官 野﨑 貴義 氏

5 土地改良法の概要(法手続き関係)

静岡県 経済産業部 農地局農地整備課 山本 敏晴 氏













負地制度を活用した 非農用地換地手法

県土連 事業支援課 石原

② 土地評価と換地清算

県土連 事業支援課 森

③ 換地選定の要領と実務

県土連 事業支援課 登澤

4 換地計画書作成等について

県土連 会員支援課 磯部

一時利用地と換地処分・処分登記

県土連 会員支援課 鈴木











# 令和5年度 土地改良区理事長等会議



令和5年8月28日(月)、静岡県男女 共同参画センター「あざれあ」において 「令和5年度土地改良区理事長等会議」を 開催しました。

今回が初めての開催となる本会議は、令和3年3月に閣議決定された土地改良長期計画において、令和7年度(2025年度)までに土地改良区の理事に占める女性の割合を10%以上とする成果目標が設定されたことを受け、男女共同参画への理解促進、そして土地改良区の運営基盤強化のための情報提供を目的に企画されました。

開会にあたり、伊東会長は国を挙げての 方針の一つとして男女共同参画が掲げられたことに触れ、「農地を活用する条件整備のために土地改良区があり、そこに女性の目線が加わる必要性が出てきていると認識している。これからは生産活動だけでなく、農業・農家経営という面からも、女性に担っていただく部分が拡大するのではないだろうか。各土地改良区で体制や条件の違いがあるかと思うが、今日の会議が男女共同参画へ一歩前進するためのものになればと思う。」とあいさつしました。

#### 静岡県の女性理事登用の状況報告

静岡県 経済産業部 農地局 農地整備課班 長 堀内 明美 氏

静岡県内の土地改良区における女性理事登用の現状と課題を共有し、令和4年末時点での男女共同参画の目標値経過を公表。静岡県土地改良区運営基盤強化協議会\*の令和4年度活動実績と令和5年度活動計画が報告された。



#### 男女共同参画の基本事項、行動計画、 全国の事例紹介

全国水土里ネット土地改良研究所 所 長 三木 秀一 氏

「ジェンダー平等は人類共通の課題」とし、「地域振興施策に深くかかわる土地改良事業には多様な人材の参画が必要ではないか」と提起。新たな時代にふさわしい、誰もが働きやすい職場づくりに向けての展開が紹介された。



#### 女性理事登用に向けた 定款変更について

関東農政局 農村振興部 土地改良管理課課長補佐 細貝 輝氏

土地改良区に女性理事を登用する方法として、員外理事 登用のための定款変更の仕組みが用意されている。 女性候補者を員内理事として登用する場合も含めて想定 される、定款変更時の記載事例が紹介された。



#### 土地改良区決済金等支援 概要報告

静岡県 経済産業部 農地局 農地整備課 主 査 栗田 みず穂 氏

令和 4 年度の国補正予算において「畑地化促進事業」の 新規メニューとして創設された「土地改良区決済金等支援」。支援の概要紹介とともに、組合員・県・地域農業 再生協議会との事前の情報共有の重要性が説かれた。



#### 適正化事業の推進について

静岡県土地改良事業団体連合会 中部事業所 所長代理 芦沢 充

農業水利施設の機能を耐用年数まで全うさせるために必要な、定期整備補修の支援を行う「土地改良施設維持管理適正化事業」。事業内容の説明とともに、令和4年度から追加された「防災減災機能等強化事業」を紹介した。



※ 静岡県土地改良区運営基盤強化協議会

女性理事登用を含めた土地改良区の諸課題を解決するため、令和3年11月に設立された。県・県土連・国・市・JAを構成員とし、土地改良区の男女共同参画を進めている。

# ふじのくに水土里ネットつつじの会



#### 設立総会

令和5年9月20日(水)、静岡駅ビルパルシェ貸会議室(静岡市)において県内の土地改良事業の運営に携わる女性職員30名参加のもと、『ふじのくに水土里ネットつつじの会』(以下:つつじの会)設立総会を開催しました。

この総会では、「会則(案)」と「幹事 選任」が審議され、全員賛成で可決され ました。

#### 幹事

- 静岡県土地改良事業団体連合会
  - 岩見知香さん
- 大井川土地改良区 山下ますみさん
- 寺谷用水土地改良区 松下優子さん

#### 顧問

• 静岡県土地改良事業団体連合会会長

#### 【相談役

県及び市町の土地改良事業に携わる 職員の方々

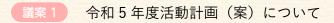


女性らしさを表すものとして「花」を用いることを考え、静岡県花である「つつじ」を会名に取り入れました。会員数 41 名からのスタートです。

#### 第1回総会

つつじの会「第1回総会」は、設立総会と同日に開催されました。

総会前半では、今後の活動の下地となる 「令和5年度活動計画(案)」を含む全2議案が上程され、全て原案通り可決されました。



議案2 令和6年度活動計画(案)について







#### 静岡の水土里ネットを未来に!

~ 皆さんのこれからに期待すること~

#### 講師

女性参画推進検討業務有識者委員会委員長 太田 信介 氏

時代とともに発展した日本の農地と農業用水の歴史を基に、水土里の役割と土地改良の概要を解説。近年の農業・農村政策の流れと、農を取り巻く状況の変化を合わせて提示し、今後の水土 里ネットがより働きやすくなる環境づくりのアイディア(取組)と考え方が紹介された。

水土里ネットに予想される変化は色々あるけれど、水土里 が必要というのは絶対に変わりません。土地改良施設と施設を管理する皆さんは、どちらが欠けてもダメなんです! それだけ大事なことだから、次の時代に向けての取組を皆さん自らで考えてみてほしいです。







秋 2023 未来へつなぎたい テーマ 農村の宝物

応募期間

2023 10.1 Sun >>> 12.15 Fri

#### 応募条件

- ① しずおか農山村サポーター「むらサポ」の Instagramアカウント(@murasapo)をフォロー
- ② 「#しずおかむらたび秋 2023」、「タイトル」、「撮影地(市町名、地区名)」、「撮影時期(〇月上旬)」を記載して投稿
- ③ 応募はおひとり様 5点まで
  - ※ 動画作品は対象になりません。
  - ※ 5点以上の応募があった場合、 最初の5点が応募対象になります。

### 表彰

#### 入選 15点

- ・「ふじのくに美しく品格のある邑」の 農産物を 3,000 円分お送りします☆
- ・ 12 月には1年間の入選作品の中から、 特選1点・準特選2点を選出します!



#### 詳細は「むらサポ」を CHECK!

https://www.shizuoka-murasapo.net/info/photocon\_2023autumnphoto/

# \ 未来へつなごう!//

前号(No.466)でご案内しました、「未来へつなごう!ふるさとの水土里(み どり)子ども絵画展」へのたくさんのご応募ありがとうございました。県内か らは48点の力作が集まりました。

子ども達の作品は、農業・農村が持つ多面性を再認識させてくれるものばか りでした。自身の農業体験や、田畑を潤す用水、そしてそこで暮らす多彩な生 き物たちが画面いっぱいに描かれ、それぞれのふるさとの景色がキラキラと輝 いて感じられるほどの躍動を感じました。

入賞・入選の発表は、本人または代表者に、本会から直接お知らせいたします。

受賞発表は全国水土里ネットのホームページでもご案内します 💵

https://www.inakajin.or.jp/works/pr/kids-art



#### ┃タイトル│ 輝く棚田

加藤 義昭さん 撮影者

浜松市天竜区大栗安 撮影地

(邑名:夢未来くんま)

#### ■大栗安の棚田

浜松市北部の急峻な山間部に位置し、平均標 高が 425m と静岡県内の棚田の中でも最も高い 標高にある。石積みと土羽で構築され、山々と 調和した美しい景観が特徴だ。

この景観は地域住民で組織される大栗安棚田 倶楽部を中心に、ボランティアや企業等の外部 参加者の協力によって守られている。

「日本の棚田百選」、「静岡県棚田等十選」に 選定されており、令和3年には棚田地域の振興 に関する取組が評価され、「つなぐ棚田遺産~ ふるさとの誇りを未来へ~」にも認定された。

> しずおか棚田・里地くらぶ 「大栗安の棚田」ページ





# 【行事予定 | R5.11月~R6.1月】

日 付	行 事 内 容	場所
11月7日 (火)	農業農村整備の集い	シェーンバッハ・サボー (東京都)
11月16日(木)	ふじのくに水土里ネットつつじの会 事業視察・研修会	JAしみず(静岡市)
12月15日(金)	令和 5 年度 第 2 回 監事会	水土里ネット静岡 会議室
1月26日(金)	令和 5 年度 市町・土地改良区等 代表者会議	静岡県男女共同参画 センター あざれあ



## ●● 水土里ネット静岡(静岡県土地改良事業団体連合会)

本 部 (事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課)

〒 420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号

TEL: (054) 255-5151 / FAX: (054) 255-3581

E-mail: 総務経理課 soumu@sizdoren.jp

会員支援課 kaiin@sizdoren.jp

事業支援課 (事業・水土里) jigyo@sizdoren.jp

(換地) kanchi@sizdoren.jp

東部事業所 〒 410-055 沼津市高島本町 1-3

TEL: (055) 920-2269 / FAX: (055) 920-2192

E-mail: toubu@sizdoren.jp

中部事業所 〒 422-8031 静岡市駿河区有明町 2-20

TEL: (054) 286-9273 / FAX: (054) 286-9274

E-mail: shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所 〒 438-0086 磐田市見付 3599-4

TEL: (0538) 37-2316 / FAX: (0538) 37-2403

E-mail: seibu@sizdoren.jp

本会ホームページ http://www.sizdoren.jp